

『僕の凧やってみる？』 4歳児長時間 1月 高円こども園

前日…

冬休みの戸外遊び中、近所の方があげている凧を見て興味をもった子ども達。折り紙凧のつくり方を用意してみると、様々な凧が出来上がりました。戸外に出て、みんなで並んで「よーいどん！」と繰り返し遊んでいました。大きさは小さくても、風を受けてあがっていました。



とんでる！

大きい顔をかいたよ



友達いっぱいかいたで



エピソード

年始初登園のA児は、前日に友達がつくった折り紙の凧をじっと見つめていました。保育者が「先生がつくった凧もあるよ。一回遊んでみる？」と声を掛けると、A児は「ううん、いい。」とはにかみながら首を横に振りました。そのまま友達が凧をあげて走る様子を見つめていました。

A児が見ていることに気づいたB児が「僕の凧やってみる？」と声を掛けました。A児は「えー」と恥ずかしそうに笑っていました。B児は「これな、ここ持って走ったらいいねん。ほら、やってみ。」とA児に凧を渡しました。凧を受け取ったA児は、恥ずかしそうにしながらもB児と一緒に走り出し「とんだー！（あがった）」と大喜び。繰り返し凧をあげていました。

友達の様子に気づいて優しく声を掛ける、思いやりの気持ちが育っています。

友達同士で誘い合って、自分たちで遊びが進められるようになってきました。



とんだー！

こうやって走るねん

大好きな友達と一緒になら、初めてのことに挑戦しようとしています。



その後…の様子

その後…

A児は、友達につくり方を聞きながら自分の凧をつくりました。戸外に出ると嬉しそうに自分でつくった凧をあげていました。

折り紙凧に満足したA児は「大きい凧つくりたい！」と話し、大きな凧づくりに繋がっていきました。



保育者の思い

- ・一人一人のタイミングを大切に、やりたい遊びに挑戦できるようにしたい。
- ・友達と一緒に遊ぶ中で刺激を受け合い、意欲や自信に繋がってほしい。
- ・教え合ったり励まし合ったりするなど、少しずつ友達同士で遊びを進められるようにしたい。

家庭だったら…

友達に思いやりをもって関わる姿、少し緊張することにも挑戦しようとする姿など、毎日たくさん素敵な姿を見せてくれる子ども達です。

お子様の素敵な姿を見つけたら、たくさん褒めてあげてください。大好きなおうちの人に褒められると、その気持ちがどんどん育っていくと思います。